

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社ハーディ川西工場	階数	地上2F
建設地	川西市加茂6丁目100、101-1の一部	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	38人
地域区分		年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2017年2月20日
敷地面積	3,073 m ²	作成者	弓削 英毅
建築面積	1,808 m ²	確認日	2017年2月22日
延床面積	3,309 m ²	確認者	西谷 晋一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.5

項目	スコア
音環境	2.0
温熱環境	1.9
光・視環境	2.8
空気環境	3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

項目	スコア
機能性	2.5
耐用性	2.5
対応性	4.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

項目	スコア
生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	1.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

項目	スコア
建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

項目	スコア
水資源	3.0
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

項目	スコア
地球温暖化	4.0
地域環境	3.0
周辺環境	2.1

3 設計上の配慮事項		
総合 計画建物は金属製品加工の工場・事務所である。近隣への騒音や振動、汚染物質発生抑制に配慮し、建物周辺には緑地を配置して緩衝帯を設けている。色彩は白色系の外壁とアクセントに淡いグリーンを採用している。機能性の重視、維持管理のしやすさ、BEI値やリサイクル材の採用など環境に配慮した。	その他 0	
Q1 室内環境 開口部遮音性能はT-1を採用する。化学汚染物質の発生を抑制している。	Q2 サービス性能 執務スペースの広さ、天井高に対して、開放性を持たせるよう配慮した。機能性を重視した内装計画とし、維持管理に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 川西市景観形成地区内の色彩基準を順守し、周囲に緑地帯を設けている。
LR1 エネルギー BEI値を0.45とした。	LR2 資源・マテリアル 積極的にリサイクル材を使用する計画とした。	LR3 敷地外環境 大気汚染防止に配慮している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L: Load** (建築物の環境負荷)、**LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性)、**BEE: Built Environment Efficiency** (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される